

いずみ

いずみ 第15号(冬号)
 平成30年 2月 3日発行
 千葉県立保健医療大学
 後援会
 〒261-0014
 千葉市美浜区若葉2-10-1

題字揮毫
 山浦 晶 前学長





いずみ祭

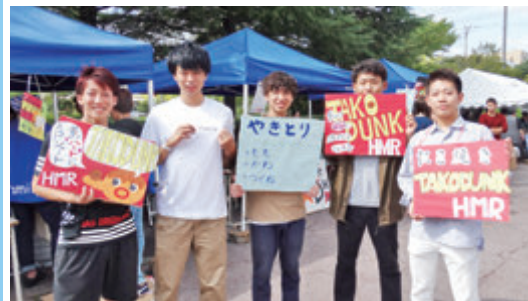
10月8日(日)・9日(月)の2日間、いずみ祭を開催しました。例年はこの時期、台風の影響などで天候に悩まされることが多かったのですが、今年は2日間とも快晴で真夏かと思うくらい暑い中で催しました。

今年度のいずみ祭は「Family ～愛と絆でつなぐ"WA"～」をテーマに、2日間合わせて600人以上の地域の皆様にご来場いただき、学生、後援会の方々、教職員とともに沢山の"WA"を広めて深めることができました。

私たち学生会は、いずみ祭実行委員会を設立し昨年の冬から活動を始め、当日まで試行錯誤を繰り返し、昨年度の反省も活かしながら準備を進めていました。本大学にある5つの学科の特色を捉えつつ、保医大の魅力を内部だけではなく外部にまで発信していくということはとても難しい課題でしたが、本番当日に学祭を楽しむ人達の笑顔が今回のいずみ祭の魅力の全てであったと思います。

結びになりますが、いずみ祭に向けての沢山のご協力と暖かいご愛顧誠にありがとうございました！来年度は第10回という記念すべき年となりますので、更なるご支援を頂けたらと思います。

第9回いずみ祭実行委員長 茂原 直輝



保医大からオリンピックへ

友人とサークルを創設することから始めた第2の陸上人生。高校で競技を引退するつもりだったのでここまで成長できた自分に驚いています。卒業後、保健師として就職するか、競技を続けるか迷いましたが、保医大の先生方や友人の後押しもあり、競技を続ける決断をしました。3年程競技に専念し、やり切ったところで看護職になろうと考えています。

大学生活を振り返ると、「看護」と「陸上」で充実した日々でした。大変な時もありましたが、競技を続けたからこそ得られたものが多くあり、競技を続けて良かったと感じています。

看護学生として学びながら競技を続けることができたのも、応援・支援をしてくださる保医大生、先生方、後援会の皆様のおかげです。ありがとうございました。看護職になることを先延ばしにするからには、2020年東京オリンピックを最大の目標に、競技を続けていきます。オリンピック出場という夢が叶った際には、ぜひ現地での応援をよろしくお願いします！

(吉住 友希 看護学科4年 陸上競技部所属)



第96回 関東学生陸上競技対校選手権大会
女子10000m競歩 優勝

祝
第35回千葉市教育・文化・スポーツ等功労者褒賞
受賞

学生会活動

4月 新入生歓迎会

入学式を終え、初めての学生会主体のイベントです。
年間行事発表やサークル紹介を行いました。



5月 草とり大会

「保医大のグラウンドをきれいにしよう」から始まった草とり大会。
学長先生をはじめ、先生方、多くの学生に協力していただきました。
てんとう虫もお手伝い？



6月 学生総会

サークル長も参加し、1年間の予算や細かなスケジュール
を決定する学生総会。
みなさん、いつにも増して真剣な面持ちでした。



6月 スポーツ大会

開催日が日曜日のため授業がないにも関わらず、多くの方にご参加いただき、他学科・他学年との交流を深めることができました。



10月 いずみ祭

保医大の学祭。詳しくは右のページへ。



12月 クリスマス会

毎年、1年生主体で行われ、ビンゴ大会やプレゼント交換
など、楽しい企画が目白押しでした。



(H28年度)

3月 卒業生にプレゼント

卒業式に学生会も参加させていただき、卒業生へ毎年プレゼントを
贈っています。



サークル勧誘



入学式



卒業式 (H28年度)



謝恩会 (H28年度)

在校生へ」

管理栄養士として就職

- 1 病院（県内）
- 2 私は入学当初から病院管理栄養士を目指していましたので、在学中から臨床栄養関連の学会や栄養士会主催の勉強会などに積極的に参加していました。もちろん授業や実習、就職活動を控える中での取り組みなので時間的な苦労はありましたが、そこでの知識習得や情報収集が就職を有利に運んだと考えています。
- 3 管理栄養士には多くの活躍の場がありますので、自分の方向性を決めることが大切だと思います。就職活動の時期になり自分が何をしたいのかわからない方はとても苦労しているようでした。漠然とした方向性が決まった時には、ぜひ学外で行われているその分野の催しに参加してみてください。学生だと参加費が無料であることも多いです。
- 4 病院勤務を志望していた私にとっては同じ職種で働くこととなる他学科との交流はとても貴重な経験となっています。今でも学生時代の友人には同じ医療従事者として相談等を行うことができます。

管理栄養士として就職

- 1 官公庁（県内）
- 2 就職活動が一番大変だと感じたものは面接です。学校栄養職員になるためには公務員試験を受ける必要があります。一次試験は筆記試験、二次試験は小論文、面接試験がほとんどなので、面接練習は必須です。限られた時間の中でどれだけ自分の想いを伝えられるかが勝負です。たくさん練習を重ねて、全力を出し切れることを願っています。
- 3 在学中にやっておくべきことはアルバイトです。社会経験として多様な仕事について学ぶことは就職してからとても役に立ちます。自分のライフスタイルに合わせて働くことは学生のうちしかできません。ぜひいろいろな仕事にチャレンジしてみてください。
- 4 保医大生でよかったことは、横のつながり、そして先生方とのつながりが卒業してからも強いということです。困ったことがあったらすぐに相談できる相手がいるというのはとても心強いです。専門職であるため、同じ分野の仲間は多方面で分かり合えます。保医大で出会った仲間をこれからも大切にしてください。

歯科衛生士として就職

- 1 診療所（県外）
- 2 診療所を持っている企業自体が少ないので、就職活動に関する情報も少なく、対策に苦労しました。医療系の企業ではないため、医療系の就職活動に関する情報収集だけでなく、一般的な企業への就職活動のポイントなども参考に対策をとりました。
- 3 私の希望した就職先は募集開始が遅く、国家試験直前まで面接が続き、卒業後に就職が決まりました。周囲より遅いと決めることを焦ってしまうかもしれませんが、後からより自分の希望に近い選択肢が現れることもあると思います。早めの情報収集は大事ですが、焦って早く決めるのではなく、自分がどんなところに就職し、どんな歯科衛生士になりたいかをよく考えておくとも良いと思います。また、国家試験直前に面接などの就職試験が入っても困らないよう、時間が取れるうちに早めに試験勉強を始めておくのも良いと思います。
- 4 親身に相談に乗ってアドバイスしてくださる先生方や友人と出会えたことです。少人数で4年間実習や試験と一緒に取り組んできた友人や指導して下さった先生方は、卒業後も大きな支えになってくれます。また、就職先によって、日々関わることができる人々の年代や特色が違うので、学校に何って先生方とお話をしたり、友人と連絡を取り合い、情報交換をすることで普段自分が関わることの少ない分野にも視野を広げることができていると思います。

保健師として就職

- 1 官公庁（県内）
- 2 就職試験の時期が、ちょうど実習や卒業論文の時期と重なってしまったことです。就職への焦りと、日々の実習・論文との両立が大変でした。
- 3 周りの人に頼りながら就職活動を進めることが大切だと思います。一人で何もかもやらなくてはと思うと精神的にきつくなってしまいます。友人やゼミの先生、ハローワークの方、先輩など、うまく周りの人に頼りながら進めていくとこの大変な時期を乗り越えられると思います。また、学生時代に作った人とのつながりは卒業後も途切れることはありません。今のうちに周りの方との人脈作りをしていくことが必要だと思います。
- 4 友人だけでなく、卒業した先輩方にも相談に乗ってもらえるなどたくさん助けられたことです。また、卒業してからも先生方とのつながりがあるため、仕事のことも相談させていただいています。職場以外の方からアドバイスをもらえるのはとても貴重な経験だと思います。

助産師として就職

- 1 病院（県内）
- 2 助産課程は3年生の3月に始まり、就職活動の開始時期と重なるため、助産課程の実習・課題・技術練習と就職活動を並行して進めることに苦労しました。4年生になってからも助産課程や領域別実習があり、就職活動に充てる時間を捻出することが難しかったです。優先順位をつけて取り組みました。
- 3 実際に働き始めると、日々異なる患者さんを何人も受け持つことになるので、実習で一人の患者さんと毎日関わるができる機会はとても貴重だと思います。様々な場所に実習に出向きますが、その中で患者さんと関わることから学べることは少なくないと思うので、大切にしてほしいと思います。
- 4 看護師・助産師・保健師を取得しましたが、看護職者として働くにあたってはどれも切り離せるものではないと感じているので、3つの資格を同時に取得することは大変でしたが、在学中に3つ取得できる点良かったと思います。

看護師として就職

- 1 病院（県内）
- 2 エントリーシートや面接、小論文の対策です。思ったよりも時間をかけないと不安になる自分がいました。まず自己分析と他己分析をすることで、面接やエントリーシートで臨機応変に解答できるように対策しました。また大学のハローワークを利用して、エントリーシートを添削してもらい、何度も書き直しました。面接もハローワークを利用して、本番のような緊張感のある雰囲気の中で練習することで、自信を持って臨むことができました。小論文に関しては、進路室にある過去の題名で練習を重ねました。
- 3 授業の資料や国家試験で使った参考書などは、後から見返して早く思い出せるように、自分の言葉で関連づけて補足しておくとも良いと思います。私は働いている中で疑問に思ったことは、今でも国家試験で使った参考書に補足した自分のメモを読み返し、基本に戻ってから応用につなげています。そのため、在学中に疑問に思ったことは納得いくまで調べて、しっかりメモに残しておくことが、就職後にも役立つと思います。
- 4 遊びや行事、アルバイトを全力で楽しむ一方で、テスト前や実習の時には友人同士でわからないところを教え合うなど、仲間を大切に人が多かったです。また努力家の人も多かったので、自分も頑張る刺激になりました。先生方も、いつも親身に寄り添って下さるので、疑問点などを質問しやすい環境にあります。そのような恵まれた環境の中で、楽しい4年間を過ごすことができました。

1. 就職または進学先
2. 就職または進学で苦労したこと
3. 在校生へアドバイス
4. 保医大でよかったこと

「卒業生から

作業療法士として就職

- 1 病院（県内）
- 2 総合実習と就職活動の時期が重なったことです。実習中の書類作成や実習先が県外であったこともあり、とても苦労しました。しかし、大学の先生が丁寧に相談にのってくださり、なんとか内定を頂くことができました。
- 3 遊びと勉強を上手く両立することだと思います。試験や実習前など、勉強や実技練習をするときはしっかりとやること。試験や実習後・休みの日はしっかりと遊ぶこと。OnとOffの切り替えが大事だと思います。就職してからはなかなか時間を作ることが難しいので、自分の時間を上手く作ってたくさんの経験をした方がいいと思います。
- 4 繋がりが深いことだと思います。自分の学科はもちろん、他学科や先輩・後輩との交流も密にあります。学祭など楽しいイベントを仲間と過ごすのももちろん楽しいことですが、試験や実習などの辛いことを仲間と協力して乗り越えてきたこともいい思い出です。決して一人では乗り越えることができなかったと思えますし、達成感や充実感も素晴らしいものです。

作業療法士として就職

- 1 病院（県内）
- 2 自分がどの領域に進むべきなのか、就職先を決定することにも悩みました。考えても方向性は定まりませんでしたが、多くの病院見学に参加し、臨床現場を目にすることで、興味のある領域が分かり、就職先を決定することができました。
- 3 私は急性期病院に就職し、整形外科、呼吸・神経・消化器・循環器・血液内科、精神科など本当に幅広い領域の疾患の方々に担当させていただいています。一人一人疾患や症状は異なりますが、まず行うことは評価です。身体機能や精神機能を始め、評価が行えなければ介入はできません。在学中に授業や実習を通じ、介入の基盤となる評価をきちんと身に付けておくことは、必ず自身の強みになると思います。
- 4 「国家試験全員合格」に向けて、クラス全員で一丸となれたことです。少人数であるからこそ、個人戦ではなく団体戦として挑むことができました。また、毎日の業務時間外においても指導してくださった先生方の存在がとても大きく、心強かったです。

作業療法士として就職

- 1 病院（県外）
- 2 4年生の時から本格的に始まる卒業研究、総合実習、就職活動、国家試験を並行して進めることが一番大変でした。総合実習と就職活動が重なったため、両立して行うことに大変苦労しました。そのため、早めにハローワークでの面接練習や様々な病院を調べ、早めに就職活動を行うことがよかったと反省しています。
- 3 早いうちに勉学や病院見学・インターンをすることで4年生になった時に、かなり楽になると思います。就職する病院に迷ったときは、その病院で働いている先輩に相談して生の声を聞いたほうが糧になると思います。もう一つは、社会人になると役割や責任が与えられ、大学時代よりさらに大変になると思います。なので、大学時代に自分のやりたいことをたくさんやって後悔のない大学生活を送って最高の4年間にしてください！
- 4 保医大は他大学に比べ規模は小さいですが、だからこそ学科内外の繋がりが深く専門職の仲間がたくさんできました。また、縦の繋がりもあり気軽に相談できるのも強みだと思います。保医大でできた仲間は今後の人生で大切な存在になると思います。

歯科衛生士として就職

- 1 官公庁（県内）
- 2 実習や卒業研究等に取り組む一方で、面接や筆記試験の公務員試験対策の時間を確保したことです。特に実習と就職試験が重なった際は、準備不足を感じたまま体力的にも厳しい中で就職試験に臨むこともありました。
- 3 歯科衛生士という職業は、就職する施設や業務内容によって働き方が様々であり就職先の選択に迷う方も多いと思います。そんな時は、日々の実習や講義を大切に取り組んでみてください。自分の中で興味のあること、好きなことはどんなことだろうかと意識してみると、将来歯科衛生士として働く自分の姿がイメージされて、自ずと選択肢が明確になってくるかと思います。
- 4 いつも温かく見守って応援してくださる先生方や、卒業後も学会やセミナー参加を通して互いに励んだり、悩みを相談できる友人に出会えたことです。
また、保医大では他学科の学生と交流する機会があり、学生のうちから他職種の理解を深めることができました。この場で学んだ経験が、現在様々な専門職が携わる多職種連携業務の中で活かされています。

理学療法士として就職

- 1 病院（県内）
- 2 自分のやりたい事が明確になっていない時期にどの病院に就職すればいいか悩んだ事です。国試勉強や卒業研究を並行してやる必要があったため大変でした。
- 3 外科病棟に配属され、消化器疾患の患者様のリハビリを実施することが多いため、中枢神経疾患や整形疾患の知識だけではなく、多様な知識が必要になります。そのため内科疾患や消化器疾患などの勉強もしておいた方が良いでしょう。あとは解剖学、生理学、運動学は必須で臨床でも使いますのでしっかり勉強してください。
- 4 クラスの人数が少ないため縦と横の繋がりが強いです。すぐに仲良くなれるので、多くの情報を共有でき、国試勉強や就職活動も頑張る事が出来ました。また県立大学というネームバリューは強く、色んな期待をされるため、その名に恥じぬ様に意識が高まり、精進していくきっかけになったと思います。

理学療法士として就職

- 1 病院（県内）
- 2 私の場合、病院自体が少ない地元での就職を希望していました。候補も少ない中、第一候補の病院に実習で行け、その実習中に募集がかかったため、あまり苦労はありませんでした。
- 3 実習中、忙しくて就職のことは二の次になってしまいましたが、実習前に少しでも候補の病院を決めておき、4年になってからは行きたい病院の募集にはアンテナを張っておくと良いと思います。もし私が他の病院で実習をしていたとしたら、おそらく募集に気付かず今の病院にはいなかったと思います。
- 4 人数が少ないので、専攻内で仲良く楽しくキャンパスライフが送れたことです。たくさん旅行にも行きました。あと先生方の繋がりが充実していて、外部講師として名の知れた先生方の講義を受けられたことも良かったです。加えて言うなら、学費が安いこと、就職に有利なことだと思います。

平成26～28年度に卒業された、第3～5期生の看護学科、栄養学科、歯科衛生学科、リハビリテーション学科（理学療法専攻・作業療法専攻）の方々から在校生の皆さんに向けて、就職や進学、大学の事などについて、アドバイスやメッセージを頂きました。

国家試験合格率

平成28年度

学 科	職 種	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率(%)	
				本学	全国
看護学科	保健師	79	76	96.2	94.5
看護学科	助産師	6	4	66.7	93.2
看護学科	看護師	79	77	97.5	94.3
栄養学科	管理栄養士	22	22	100	92.4
歯科衛生学科	歯科衛生士	25	25	100	93.3*
リハビリテーション学科	理学療法士	20	20	100	96.3
リハビリテーション学科	作業療法士	24	24	100	90.5

*歯科衛生士の全国合格率は既卒者を含む。

就職進学状況

平成28年度

区 分	卒業者 (a+c)	就職 希望者 (a)	就職者			就職率 (%) (b/a)	進学・その他			就職活動中
			県内	県外	合計 (b)		進学	その他	その他の 合計(c)	
看護学科	79	78	48	29	77	99	0	1	1	1
栄養学科	22	22	14	8	22	100	0	0	0	0
歯科衛生学科	25	25	15	10	25	100	0	0	0	0
理学療法学専攻	20	20	14	6	20	100	0	0	0	0
作業療法学専攻	24	24	16	8	24	100	0	0	0	0
合 計	170	169	107	61	168	99	0	1	1	1

分野別就職状況

平成28年度

学科・専攻	分野					合計
	病院等	官公庁	施設等 (保育所・学 校・特養等)	一般企業	その他 (ライセンスを 使用しない)	
看護学科	75	2	0	0	0	77
(県 内)	46	2	0	0	0	48
(県 外)	29	0	0	0	0	29
栄養学科	5	5	5	7	0	22
(県 内)	2	4	5	3	0	14
(県 外)	3	1	0	4	0	8
歯科衛生学科	20	2	0	3	0	25
(県 内)	13	2	0	0	0	15
(県 外)	7	0	0	3	0	10
リハビリテーション学科理学療法学専攻	19	0	1	0	0	20
(県 内)	13	0	1	0	0	14
(県 外)	6	0	0	0	0	6
リハビリテーション学科作業療法学専攻	24	0	0	0	0	24
(県 内)	16	0	0	0	0	16
(県 外)	8	0	0	0	0	8
合 計	143	9	6	10	0	168

進路一覧

平成28年度

看護学科(県内)

おゆみの中央病院、国府台病院、国保旭中央病院、国保松戸市立病院、佐倉市、順天堂大学医学部附属浦安病院、新松戸中央総合病院、聖隷佐倉市民病院、千葉県千葉リハビリテーションセンター、千葉県病院局千葉県救急医療センター、千葉県病院局千葉県循環器病センター、千葉市、千葉市病院局、千葉市病院局千葉市立海浜病院、千葉大学医学部附属病院、千葉西総合病院、千葉療護センター、東葛病院、東京歯科大学市川総合病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、東邦大学医療センター佐倉病院、成田赤十字病院、船橋市病院局船橋市立医療センター、船橋市立医療センター、船橋総合病院、八千代医療センター、谷津保健病院

看護学科(県外)

がん研究会有明病院、慶應義塾大学病院、けいゆう病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、信州大学医学部附属病院、聖路加国際病院、筑波メディカルセンター病院、東京医科大学病院、東京大学医学部附属病院、東京都済生会中央病院、東京都病院経営本部東京都立墨東病院、東京都病院経営本部都立駒込病院、東京臨海病院、豊橋市民病院、虎の門病院、日本医科大学付属病院、三田病院、三井記念病院、山形県病院事業局

栄養学科(県内)

印西総合病院、エムサービス株式会社、柏市、淑徳大学、昭和産業株式会社基盤技術研究所、館山ケアセンター夢くらぶ、千葉県、千葉市、千葉大学医学部附属病院、東京聖徳学園、特別養護老人ホーム双樹苑、富士産業株式会社千葉事業部、松戸市

栄養学科(県外)

神奈川県立病院機構、株式会社エスシーグループ、株式会社グリーン・フードマネジメントシステムズ、諏訪赤十字病院、東京ガスコミュニケーションズ株式会社、東京都、独立行政法人国立病院機構関東信越グループ、フジ産業株式会社

歯科衛生学科(県内)

小代歯科医院、亀田総合病院亀田クリニック歯科センター、京成津田沼パナラ歯科、コウノ歯科医院、小貫歯科医院、杉山デンタルクリニック、泉水歯科医院、高根病院、たむら記念病院、つかだ歯科医院、土岡歯科医院、習志野市役所、松清歯科医院、茂原市役所

歯科衛生学科(県外)

鹿島診療所、株式会社ジーシー、株式会社ヨシダ、カホリ歯科、関東労災病院、こばやし歯科クリニック、歯科タナカ、渋谷歯科タナカ、三井物産産科診療所

リハビリテーション学科 理学療法学専攻(県内)

柏たなか病院、柏戸病院、亀田総合病院、君津中央病院、最成病院、山王病院、千葉療護センター、東京歯科大学市川総合病院、東京湾岸リハビリテーション病院、成田病院、ハートケア流山、白金会、船橋整形外科病院、四街道徳州会病院

リハビリテーション学科 理学療法学専攻(県外)

飯田病院、医療生活協会のたま生活協同組合、尾崎病院、甲府城南病院、総合福祉センター、春山記念病院

リハビリテーション学科作業療法学専攻(県内)

木村病院、柏厚生総合病院、北柏リハビリ総合病院、君津中央病院、袖ヶ浦さつき台病院、千葉市病院局、千葉大学医学部附属病院、千葉中央メディカルセンター、東京湾岸リハビリテーション病院、船橋市立医療センター、船橋市立リハビリテーション病院

リハビリテーション学科作業療法学専攻(県外)

花はたりリハビリテーション病院、井上整形外科、苑田会リハビリテーション病院、東京都リハビリテーション病院、東京脳神経センター病院、藤元総合病院、みさと協立病院、平成扇病院、初台リハビリテーション病院、埼玉協同病院

石井邦子先生に厚生労働大臣表彰

本学教授石井邦子先生は、11月20日、東京プリンスホテルにて開催された、公益社団法人日本看護協会創立70周年記念式典で「優良看護職員厚生労働大臣表彰」を授与されました。本表彰は、5年に一度授与があり、20年以上にわたり、看護業務の啓発、看護技術の改善、看護要員の指導育成に功績顕著な者に贈られるものです。

今回、皇后陛下の出席される中、全国121名、千葉県から5名の受賞者がありました。石井先生の今までの功績と受賞の栄誉を讃えたいと思います。誠にありがとうございます。



平成29年度 事業報告

千葉県立保健医療大学後援会は、会員の皆様からお預かりした後援会費を財源として、学生達が豊かで充実した大学生活を送るためのサポート事業を実施しております。

今年度は、学生会活動支援（クラブ活動、草刈大会、いずみ祭、クリスマス会等、学生主催行事への助成金交付）、教育支援（TOEIC、TOEFL受験料の助成、国家試験模試費用の助成や進路支援）、保健衛生の支援（B型肝炎ウイルス予防接種の費用助成）、施設に関する支援（仁戸名キャンパスの除草費支援・防災備蓄品の入れ替え）等を行いました。学内にある千葉県庁生協売店の支援も行っており、今年度は、試験的に学生応援フェア（全商品を50%引きとし、割引分を後援会が負担）を実施致しました。この学生応援フェアは、学生から大好評で、「嬉しい、助かる、またやって欲しい」との感想をいただきました。年度末には卒業生への卒業記念品（卒業証書入れ、シャチハタ印付のボールペン）贈呈を予定しております。学生との交流も行っており、10月8日と9日に実施されたいずみ祭には後援会も出店致しました。チーバくんをお迎えし後援会のメンバーも学生と同じTシャツを着て、一言メッセージの展示、くじ引き、後援会活動の資料配布を行いました。チーバくんは学生達や来場者からも大変人気で、後援会もいずみ祭の盛り上げに、一役買うことができたのではないかと思います。学生達と一緒に楽しいひと時を過ごさせていただきました。

今後も、先生方から大学の現状を伺い、学生達と意見交換をしながら、学生達がよりよいキャンパスライフを送れるよう、様々なサポート事業を実施していきたいと考えております。また、保護者の皆様のご意見も賜りながら、より一層充実した支援を検討してまいりますので、どうぞよろしくようお願い申し上げます。

（後援会備蓄品は、幕張キャンパスでは事務棟2階和室に、仁戸名キャンパスでは事務室奥に置いてあります）

（理事 神崎礼子）



後援会備蓄品(幕張)



学生応援フェア



本学の前身である千葉県立衛生短期大学が開学して間もない頃から、今に続く壮大な実験が進行中なのをご存知ですか？それは、学生ホールの奥「遷移調査地」です。自然は人為的に手を加えることを止めれば、最終的にその地域に合った極相林と言う安定した状態になります。一般的に裸地↓一年生の草本↓多年生の草本↓低木林↓陽樹林↓陰樹林（極相林）と続きます。ここ幕張キャンパス辺りでは、常緑広葉樹林の一種である照葉樹林と呼ばれるクスノキやタブノキが優占種となる森林となります。これらの移ろいを遷移と言います。

1987年の実験開始では、当時の教員が裸地を一区画作り出し、その後一切の手を加えずに現在に至っています。今は、トウネズミモチ、オシマザクラが大きく育っており、陽樹林の段階まで来ています。これらの木々は人の手で植栽してないので、おそらく鳥などが種を運んできたものと思われま

「保医大散歩」VOL.2

後援会HPを開設します

このたび、内容を一新してHPを再開します。学生のこと、大学のこと、後援会のことを見やすく紹介しますので、どうぞ一度アクセスしてお立ち寄り下さい。もちろんパソコンだけでなくスマートフォンでも見られます。

また、会員の皆様には、ご意見等をお寄せ頂ければ更に後援会活動の充実につながりますので、どうぞよろしく願いいたします。

アクセスの方法

パソコンの場合

アドレスを入力する。 <https://hoidai-kouenkai.com>

スマートフォンの場合。

QRコードで読み取り。



4月開設
予定





1987年5月 調査開始



1987年7月 1年生草本



1988年5月 越年生草



1996年6月 10年目
ヨシ(アシ)多年生草本



2001年12月 15年目
トウネズミモチ等の
樹木の成長



2017年7月 現在
陽樹林の形成、林床部には
陰樹が成長

さらに、現在林床部には既にクスノキやタブノキの幼木がみられ、かなり成長していることから、あと10から20年くらい経てば、これらと置き換わり、以後は安定した森林(極相林)となっていくものと思われまます。

目の前のことに汲々としたストレスフルな日常を離れて、人の一生よりもはるかに長い悠久な自然の営みにしばし思いを寄せてはいかがでしょうか。

なお、写真の提供とともに文章を書くにあたって、橋本健一先生(本学元教授・生物学)のご教授を頂きました。写真撮影は飯島和子先生(元千葉県立衛生短期大学)です。(理事 青木司)

《新入学生の保護者の方へ後援会入会のお願い》

保医大後援会は、会員の皆様から後援会費をお預かりし、学生のキャンパスライフをサポートするために活動しています。その内容は、サークルやいずみ祭、新入生歓迎会等の学生会活動、本学の特徴である、実習の時に保健医療に従事する学生のために必要な、B型肝炎ワクチン接種(HBワクチン)の一部補助、就職に係わる講習会や国家試験模擬試験、TOEICやTOEFL受験の補助、学生生活が円滑に進むような設備補助等、多岐にわたっています。

何卒ご理解の上、後援会に入会の程よろしくお願いたします。なお、後援会費は、4年間分(編入生は2年間分)1回だけの納入となります。詳しくは、同封しました案内をご覧ください。また、後援会広報誌「いずみ」は、今後入会された方にも年2回(夏号7月頃、冬号2月頃)お送りいたします。

卒業記念品

平成25年3月の保医大第1期生から卒業記念品として後援会よりスクールカラーの水色の学位記・卒業証書入れとシャチハタ印付きのボールペンを贈呈しております。

シャチハタ印付きのボールペンの印面は、卒業生の皆さんが後から注文していただき、はめ込むタイプのもので、同梱されている申し込みはがきに必要な事項を記入して投函していただくと、後日、印面が郵送されます。なお、申し込みには締め切り期日がありますので、卒業生のみなさんは、忘れずに注文のうえ、活用していただければと思います。



国家試験実施日及び合格発表日

試験名	試験日	合格発表日
第104回 保健師国家試験	平成30年2月16日	平成30年3月26日
第101回 助産師国家試験	平成30年2月15日	平成30年3月26日
第107回 看護師国家試験	平成30年2月18日	平成30年3月26日
第32回 管理栄養士国家試験	平成30年3月4日	平成30年3月30日
第27回 歯科衛生士国家試験	平成30年3月4日	平成30年3月28日
第53回 理学療法士国家試験	筆記試験 平成30年2月25日	平成30年3月27日
	※口述試験及び実技試験 平成30年2月26日	
第53回 作業療法士国家試験	筆記試験 平成30年2月25日	平成30年3月27日
	※口述試験及び実技試験 平成30年2月26日	

※重度視力障害者

後援会活動へのご意見、ご感想はこちらまで
kouenkai2010@hotmail.co.jp